

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：国道10号・東徳永線）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	福岡県行橋市大字道場寺						
補助事業の成果の目標	本路線は、東徳永の集落と幹線道路（国道10号）をつなぐ基幹道路であるが、排水機能が充分で無く、大雨時に道路冠水により通行止となっているため、地域住民の生活に支障を来たしている。（H25年度 冠水による通行止3回程度）また、当路線は通学路に指定されているが、当区間に歩道が設置されておらず、児童の通学の安全性の確保を強く要望されている。このため、道路拡幅工事を行い、両側に道路側溝を設置し、歩道を設置することで、道路排水機能の向上、歩行者の安全性の確保、及び地域住民の利便性の向上を図ることを目的とする。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=317.7m 幅員W=5.0m						
補助事業の始期及び終期	平成22年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		23年度 まで	24年度	25年度	26年度	27年度	計
	事業費	円 21,360,000	円 12,140,250	円 9,112,000	円 14,520,120	円 5,641,000	円 62,773,370
	交付金額	21,276,000	11,925,000	9,100,000	14,500,000	5,641,000	62,442,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	道路改良工事を行い、排水機能の向上、道路幅員が拡幅された事により、地域住民から「大雨の際、冠水する事がなくなった」「児童の通学安全性が確保された」とのヒアリング結果が寄せられた。また消防署より「以前より緊急車両の通行が容易になった」との意見が寄せられた。従って交通施設が改善された事で、地域住民の生活環境の改善に寄与する事ができた。また、工事着手前の回覧板及び工事看板に「特定防衛施設周辺整備事業」と明記し地域住民及び付近の道路を通行する車両に周知した。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（教育文化施設：給食配膳室大規模改修）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市大橋二丁目17番1号ほか						
補助事業の成果の目標	現在の配膳室は、建設から30年以上が経過し、設備等が老朽化している。また、防災食育センターが完成し、コンテナの数及び重量がふえ、コンテナの置くスペースがなく、配膳員の負担等も増えている。このため、コンテナスペースの確保及び、老朽化した内装、設備の改修を行い、配膳員の負担を軽減し、安全・安心な配膳環境の確保し、食育の推進を図る。						
補助事業の内容	配膳室昇降設備改修工事（昇降設備）8機 配膳室改修工事（空調設備、内装改修、プラットホーム改修）9校（平成27年度まで）						
補助事業の始期及び終期	平成26年度から平成27年度まで						
事業費及び交付金額		26年度	27年度				計
	事業費	円 26,881,200	円 29,901,960	円	円	円	円 56,783,160
	交付金額	26,881,000	29,901,000				56,782,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	改修後、配膳員にヒアリングを実施した結果、「老朽化した昇降機や内装が改修され、安全に配膳作業ができるようになり衛生的にも良くなった。」「コンテナスペースが確保され、作業効率が向上し、負担が軽減された。」との意見が寄せられており、児童生徒、配膳員や教職員の安全・安心な配膳環境の確保に寄ることができた。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により整備した旨をホームページに掲載し、地域住民への周知を行った。						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：し尿収集車）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市東大橋五丁目26番1号						
補助事業の成果の目標	現状の車両は購入後16年を経過し、経年的損傷により作業効率が著しく低下している。現在は予備車として繁忙期及び非常時のみ運用している状況ではあるが、その業務を行っていくことも車両の老朽化により困難になりつつある。このため現状の車両を廃車及び新たに車両を購入し、既存の1台を予備車として運用することにより、作業の安全性の確保及び作業効率の向上を図り、市民の衛生的な生活環境を保持することを目的とする。						
補助事業の内容	し尿収集車 3.0t車（ホースリール付、2,700ℓタンク、重量計取り付け）購入 1台						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 11,340,000	円	円	円	円	円 11,340,000
	交付金額	11,000,000					11,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	平成28年度での一年間の作業状況を、作業日誌等により稼働日数を確認したところ、前年度と同様220日前後と安定的に稼働しており、周辺地域の衛生的な生活環境の保持に寄与している。 また、車体に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業を記載し、し尿の収集を行っていることより、市民への周知を行っている。						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：防犯灯）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市 仲津校区ほか						
補助事業の成果の目標	経年による劣化・腐食等により機能に支障を来している防犯灯の取替え及び未整備箇所への新設を行い、生活道路や通学路の夜間における犯罪や事故を抑止し、住民の安心安全を確保する。 参考指標 防犯灯の設置数及び事業進捗率 平成27年4月1日現在 623灯 33%						
補助事業の内容	防犯灯新設・取替工事(新設55灯、取替169灯)						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成27年度まで						
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	計
	事業費	円 3,574,200	円 6,589,800	円 6,607,650	円 6,698,160	円 6,650,640	円 30,120,450
	交付金額	3,500,000	6,500,000	6,500,000	6,500,000	6,500,000	29,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	地域住民より「設置により、防犯及び交通等が安全になった」との意見が寄せられ、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。また、工事着手前の地域住民への回覧板に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」であることを明記し、地域住民に周知している。また、工事完了後、市ホームページに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により防犯灯を新設、取替えした旨を掲載し、市民に周知している。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：長井地区農道）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	福岡県行橋市大字長井						
補助事業の成果の目標	本地区は県道から圃場へ連絡する農道が整備されておらず、圃場側へ移動する際には長い距離を迂回して大型農機を搬入しており、作業効率が悪く、大変苦慮している。調整交付金事業で農道を整備することにより、大型機械の進入を容易にし、農作業の効率の向上と農業経営の安定を図る。						
補助事業の内容	実施設計 一式（平成26年度） 用地買収 A=357.00㎡・改良工事 延長L=103.35m（平成27年度）						
補助事業の始期及び終期	平成26年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		26年度	27年度				計
	事業費	円 2,567,000	円 6,787,000	円	円	円	円 9,354,000
	交付金額	2,567,000	6,787,000				9,354,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事完了後、本地区の耕作者にヒアリングを行ったところ「農道から圃場への接続が容易になり、作業効率が向上した」等の意見が寄せられており、農作業効率の向上及び農業経営の安定を図ることができた。</p> <p>周知については、地元説明会で調整交付金事業である旨を説明し、工事看板にも記載し周知を図った。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：稲童中・稲童出屋地区水路）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	福岡県行橋市大字稲童						
補助事業の成果の目標	<p>本地区の水路は、昔ながらの土水路であり、降雨時に水路法面が崩壊したり、山地からの土砂流入により水路内に土砂が堆積するなど、用排水のための水路の管理に苦慮しており、水路管理者である水利組合及び区長から、当該事業を近年中に計画してほしいとの要望があった。</p> <p>このため、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で水路を整備することにより、維持管理を容易にし、用排水管理の負担軽減を図るものである。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計 各一式(稲童中地区・稲童出屋地区)</p> <p>改良工事 延長L=467.5m (稲童中L=313.3m, 稲童出屋L=154.2m)</p>						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成27年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度			計
	事業費	円 3,150,000	円 4,956,000	円 3,633,000	円	円	円 11,739,000
	交付金額	3,150,000	4,956,000	3,633,000			11,739,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後、地域住民に意見聴取を行ったところ「用水路が整備されたことで用水路からの取水及び管理が容易になった」等の意見が寄せられており、地域住民の利便性の増進を図ることができた。</p> <p>また、周知については地元説明会で調整交付金事業である旨を説明し、工事看板にも記載し周知を図った。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設 (教育文化施設：教育ネットワーク) 整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市行事六丁目20番1						
補助事業の成果の目標	<p>現在の学校施設は有線LANでネットワーク環境を整備しているとともに公共施設全体でネットワーク環境を共有している状況です。そこで、インターネットを活用して児童生徒が調べ学習等を行う際、教職員が教材研究等を行う際にインターネット回線に繋がりにくい等の支障をきたす事もあります。</p> <p>また平成25年6月に閣議決定された「第2期教育振興基本計画」では「ICTの活用等による新たな学びの推進」が主な取組の1つとして挙げられる等、ICTを活用した教育の推進が明示されており、全国的にもタブレットを活用したICT教育の推進がなされている中、本市においてもタブレットを活用したICT教育を推進していくこととしており、当該教育を推進する上で、ネットワーク環境の整備は必要不可欠です。</p> <p>そこで、学校施設のネットワーク環境を従来の共有環境から切り離し、無線LAN環境も整備することで、効果的なICT教育の推進が図られるとともに学校教育の質の向上に寄与するものです。</p> <p>【参考指標】 教育ネットワークの整備予定教室数：18教室</p>						
補助事業の内容	教育ネットワーク整備 一式						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 20,081,844	円	円	円	円	円
	交付金額	20,000,000					
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>ICT教育研究指定校に指定している行橋北小学校のネットワーク環境を学校単独型に整備することにより、インターネットを活用したPC教室での調べ学習等や教員の教材研究等がスムーズに行えるようになった。さらに、無線LAN環境を整備し、児童用タブレットを配布することで、従来PC教室でしかできなかった調べ学習等が普通教室でも行えるようになった。また、一ヶ月あたりの授業数は概ね31回であり、ICT教育の推進を図ることができている。</p> <p>周知については、本事業に関して、市ホームページに事業概要を掲載し、地域住民への周知を行った。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。